

平成28年3月24日
国土交通省中部地方整備局
清水港湾事務所

平成27年度「手づくり郷土賞(大賞部門)」(国土交通大臣表彰) 「清水港・みなと色彩計画」の認定証授与式が行われました

3月16日(水)に静岡市清水区内の清水テルサにて、平成27年度「手づくり郷土賞」の認定証授与式を行いました。

清水港湾事務所管内からは、清水港の景観形成を25年間にわたり取組みを行ってきた、「清水港・みなと色彩計画」が大賞部門に認定されました。

1. 内容

平成27年度の「手づくり郷土賞」は、全国で22件が選定され、中部地方整備局管内で2件、清水港から、「清水港・みなと色彩計画」が大賞部門に認定され、同協議会委員、静岡市議会議員、多くの協力企業・団体が参列した授与式となりました。

授与式では、守屋正平中部地方整備局副局長より、「清水港・みなと色彩計画推進協議会の望月薫会長(アオキトランス(株)代表取締役会長)と、同協議会アドバイザー会議座長である東恵子委員(東海大学海洋学部教授)に認定証と記念品の盾が授与されました。

また、東恵子委員による活動報告も行われ、協議会創設以来、一貫して法令化を図らず、産官学民による協働の取組みによって、富士山などの自然景観に調和した色彩で清水港の景観形成を進めてきた25年間にわたる取組みについて発表がありました。



■認定証及び記念品(盾)の授与

(左から)
守屋副局長、望月協議会会長、東アドバイザー会議座長

□平成27年度「手づくり郷土(ふるさと)賞」の認定証授与式

日時：平成28年3月16日(水) 14:00～

場所：清水テルサ1階テルサホール (静岡県静岡市清水区島崎町223)

内容：手づくり郷土賞(大賞部門)認定書授与式

活動名：清水港・みなと色彩計画

受賞者：清水港・みなと色彩計画推進協議会

活動報告

「清水港・みなと色彩計画の取り組みについて」

清水港・みなと色彩計画推進協議会アドバイザー会議座長

東恵子委員(東海大学海洋学部教授)

2. 認定証授与式の様子



■認定証及び記念品(盾)の授与

(左から)
守屋副局長、東アドバイザー会議座長、望月協議会会長



■受賞者挨拶

望月 薫 清水港・みなと色彩計画推進協議会会長
(アオキトランス㈱代表取締役会長)



■活動報告

東 恵子 同協議会委員、アドバイザー会議座長
(東海大学海洋学部教授)



■出席者 集合写真

3. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、
港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス

4. 問合せ先

国土交通省中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 堀池
Tel 054-352-4148 Fax 054-353-3072

<参考>

手づくり^{ふるさと}郷土賞」は、地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりを持つ優れた地域活動を一体の成果として発掘し、「手づくり郷土賞^{ふるさと}」として表彰するとともに、好事例として広く紹介することにより、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指し昭和61年度に創設され、平成27年度で30回目の開催となる国土交通大臣表彰です。

○国土交通大臣表彰「手づくり郷土賞」ホームページ

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/te dukuri/>

○「清水港・みなと色彩計画」のこれまでの取組みは下記ホームページをご参照ください。

<http://www.shimizukou-shikisai.net>

手づくり郷土賞 ふるさと 中部地方整備局管内の受賞案件概要

【大賞部門】

清水港・みなと色彩計画

(静岡県・静岡市)

受賞団体：清水港・みなと色彩計画推進協議会

＜活動内容＞

当初、市民が立ち寄る事が出来ない殺伐とした産業空間であった清水港及び周辺地区において、港湾施設・工作物の維持管理時期を捉え、風景に調和する港湾景観を形成するため、みなと色彩計画推進協議会を発足しました。立地企業等の自主的な取り組みにより景観形成が進められています。

また、本計画の普及啓発に向けた情報発信や市民へのアンケートを実施しており、平成26年度のアンケートでは市民の70%が快適な憩い、潤いの場と評価しています。



賑わい・活気をイメージした
配色計画(日の出地区)



シンボルカラーで彩られた
ガントリークレーン